



本検証授業(保育)

1月は後期研究員の検証授業(保育)を行い、これまでの研究を検証で実践し、研究会で協議しました。2月は検証での成果と課題をまとめていきます。

糸満市立真壁こども園 保育教諭 呉我恵
指導講師：沖縄女子短期大学 教授 平田美紀

<幼児教育>

多様な子どもたちが仲間とつながり共に楽しむ園生活
～一人一人が安心して、自己発揮して遊ぶ環境の工夫～



八重瀬町立東風平小学校 教諭 仲座旦
指導講師：琉球大学教育学部 教授 白尾裕志

<特別活動>

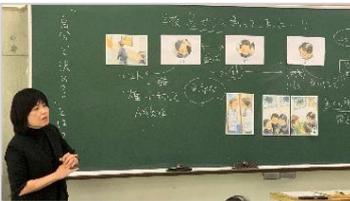
議題と向き合い、互いに尊重し合える児童の育成
～主体的に話合いに参画できる工夫と教師の適切なフィードバックを通して～



南城市立知念中学校 教諭 宮城清香
指導講師：琉球大学教育学部 教授 上地完治

<特別の教科 道徳>

道徳的価値を自分ごととして捉え、考える授業づくり
～生徒の思考を促す発問の工夫～



令和の日本型学校教育 ～全ての子どもたちの可能性を引き出す～



持続可能な社会の創り手の育成に向け、学校教育は「個別最適な学び」「協働的な学び」を進めています。「指導」(教師が教える・知識を伝える・一斉授業)から、子どもを主語にした「学び」(子どもが学ぶ・子どもが選択し考える)の視点で、全てのこどもの良さや可能性を認め伸ばし、子どもが自ら選択、考え、判断することを意識しています。

【教師に求められる役割】

- *こどもたちの主体的な学びへの効果的な支援・伴走
- *こどもを認める(小さな変容に気づき認める)

一人一人の子どもを主語にする教育(振り返りの視点)

- ☆子どもに自己決定場面がありますか?
- ☆子どもは試行錯誤できていますか?
- ☆子どもに「学び」を委ねていますか?

2月の主な予定

3	月	教育相談(しのめ)～2/5
6	木	教育先進校視察～2/8
12	水	沖縄教育支援センター担当者連絡会
13	木	所内検討会(検証考察・まとめ) 第2回島尻教育DX推進員研修会
14	金	組合議会(定例会)
17	月	指導講師検討会(まとめ・プレゼン) 琉球大学連携推進会議②
18	火	令和7年度長期研究員選考委員会
19	水	教育委員会
20	木	スタッフ会議(しのめ)
21	金	域内適応指導教室合同体育
27	木	しのめ感謝祭(しのめ) スタッフ会議(しのめ)
28	金	沖縄女子短期大学連携推進会議② 所内検討会(まとめ・プレゼン)

沖縄女子短期大学生との交流

「こどもとの関わり方を教えてください」
「今の私でも担任になれますか」

9月に教育実習を終え、4月からの現場(仕事)への期待と不安を抱える沖縄女子短期大学2年次学生と、研究員との交流を行いました。研究員は先輩教師として前向きなアドバイスや教師としての働きがい、こどもと関わる楽しさを伝えていました。学生の輝く眼差しに研究員も初心を思いだし、新たな気もちで教育を見直す機会になりました。

